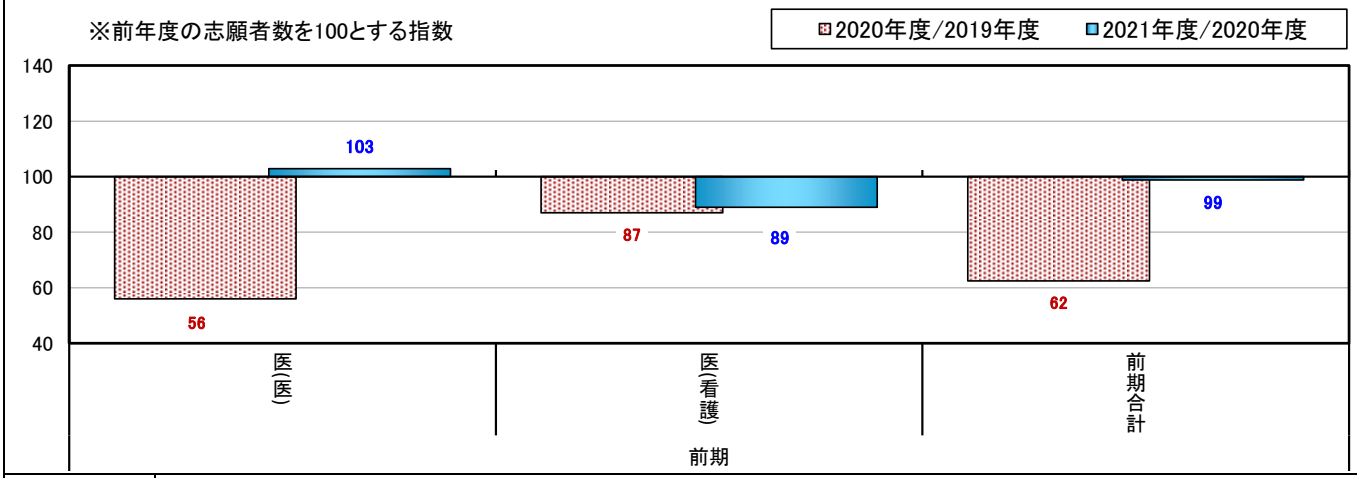
2021 年度入試状況分析【国公立大】

滋賀医科大：医(医)はやや増加、(看護)は２年連続減少　　前期：－４人



入試変更点	募集人員：医(看護)…<前>50 人→45 人 共通テスト：医(医)<前>…英(筆記(100 点))※リスニングは利用しない →英(リーディング(160 点)+リスニング(40 点))を 100 点満点に換算 医(看護)<前>…英(筆記(200 点))※リスニングは利用しない →英(リーディング(160 点)+リスニング(40 点))

COMMENT　※(　　)内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体で前期のみの募集。医(医)は、７人(103)のやや増加で６年ぶりに増加に転じた。医(看護)は、11 人(89)の減少で２年連続減少。ただし、募集人員が５人減少(募集人員の前年度対比数 90)なので、志願倍率は 2.00 倍→1.98 倍とほぼ前年度並。

<前期日程>

○**医(医)(103)**は、方式別では<一般枠>(113)は、前年度から<地域医療枠>の新設に伴い募集人員が 75 人→55 人に 20 人減少したが、変更後２年目となる今年度は 22 人(113)の増加。しかし、志願倍率は 3.6 倍に留まり、２年連続４倍を下回った。新設２年目の<地域医療枠>(78)は、15 人で 20%以上の大幅減少で、志願倍率も 13.6 倍→10.6 倍にダウン。